

"FGO" Unofficial Fan book
[Gudao x Mo-sanx2]
Presented by Peθ

WARNING:
R-18
For Adults Only



- H o n e y s -





モルガン様……ッ
よろしいのですか
そのように……
声を上げてはッ

隣室の
ご息女に……
聞こえ……

母上は
いつも
男に愛を囁き
性の享樂に
耽つていた

……ああ
アレは……
私が製造した
人工生命に
過ぎません……

気に留める
必要など
ないわ……

子へは
一切の愛を
向けることなく



やった
いい女じゃねえか

隠れて
やがった



貴様らも
我らが
大志のため
の
謂わば
必要物資
だ

悪く
思
う
な
よ



……ふう
うちの将は
人一倍粗野
なくせに
こうい
うのは
お嫌
いそ
うだ
な




腐つても
お高く
とま
った
円卓
の騎
士……

いやあんな
体格で
声も随
分
若々
しい

……も
しか
したら
アツ
チの
経
験も
また
ない
よう
な
お
歳
な
の
か
も
な

シッ
聞こ
える
ぞ

ハハハ



物のように
愛でられるか弄ばれる
待遇しか与えられず

王として
立つ資格など
以ての外

オレが見てきた
「女を女として扱う」とは
つまるところ
そういうことだ

仮にも我が戦力に
与えている彼らを
あの場で殺せなかつた
どんなに苦痛だったか

性の欲望とは
何て汚らわしいのだろう

ブリテンの牙城を
突き崩すに至つた切欠も
妃たちが欲望に囚われたこと

こんなもののため
王の正妃と臣下だ
王を裏切つたのだ

オレが
そのようなものに
生囚われることは
生涯あるまい

皮肉にも
幸いなことに
オレの寿命には

最初から
王以外ちゆうえのものに
目を向ける時間など
ないのだから

——そう
思っていた

こ……
これは……？

だ
は
つ
ず
た

マスターも
見てんだろ
剣のオレ
コイツと
リンクした
何て言うか……

……
やらし
く
感
じ
の
夢

あれ
絶
対

コイツが
ムラムラして
る
せ
い
だ
か
ら

ええ……
……あの内容の
夢で……？

うん
オレ自身から
言うんだから
間違いねえ



……オレには
まだよく
わからない

わかったよ



……し
仕方ねえ……だろ

このままじゃ
実害があるなら……

オレより先に
召喚されていた
そのバカが
言うには

未だ忌々しい
この感情こそが
そういつた類の
ものらしい



……無理しないで
モーさん

また俺のこと
愛してくれたら
嬉しいな



お前も
自分から
脱いでみ

……ほら

な……



見て
もらうんだよ
恥ずかしいけど……
気持ちいい……って
なるんだ



やっぱな
素直になるには
受け身なだけじゃなく
積極的にいく意識が
必要だと思うんだよな

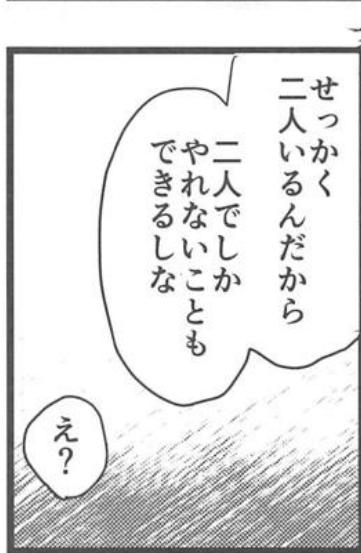
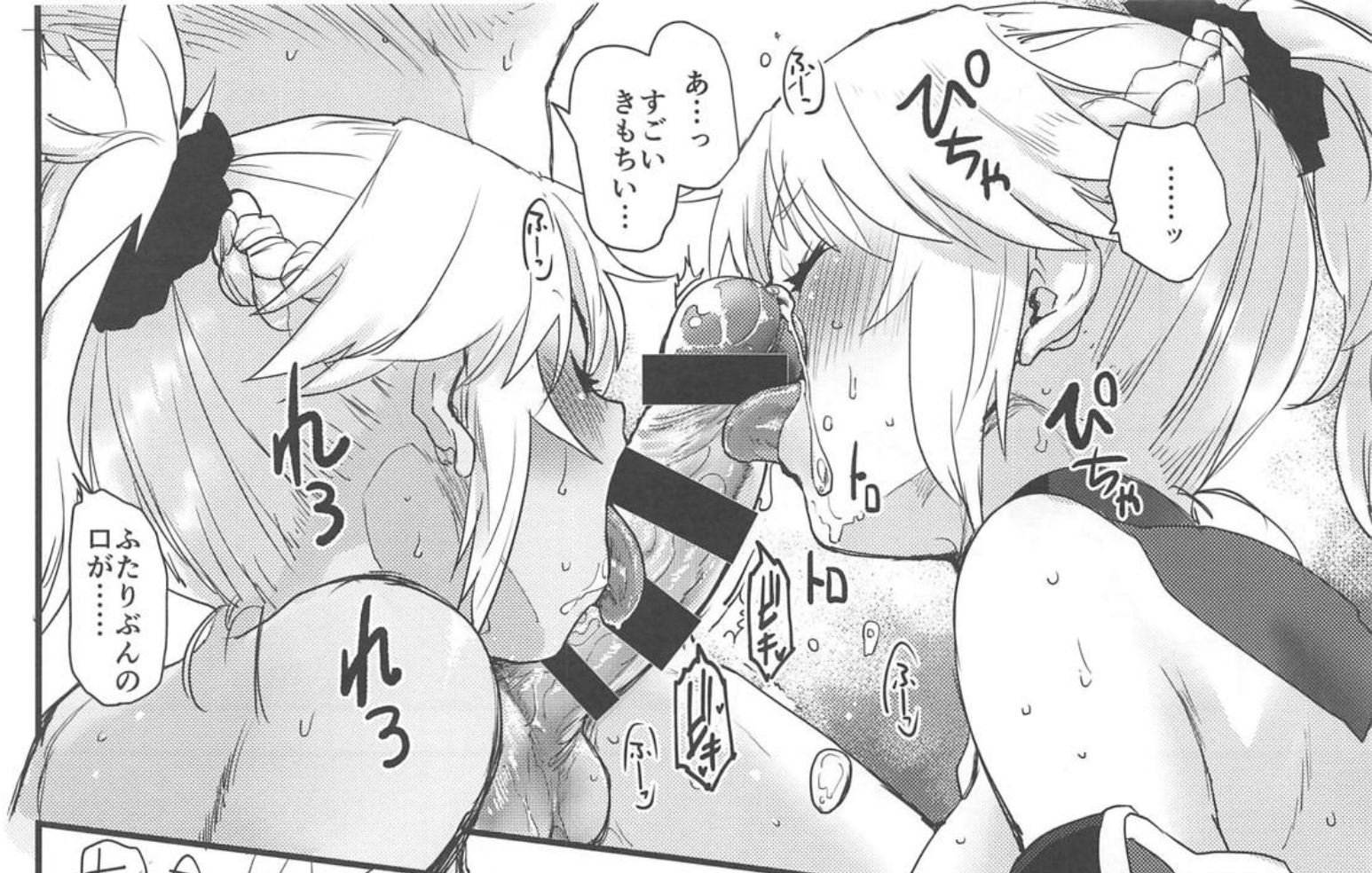
……ムルル

……ムルル

……ムルル







…ほら
二人なら

こういうことも
できるぜ…♡

デカいだけのメロンに
目移りなんて
二度とさせねーん
だから…な…!!

そそれは
誤解だつて…
…うッ

すご…ッ
柔らかくて
気持ちいい…ッ

…な

な

なッ

あ~~~~
他ならぬ
モーさんの
おっぱいで
パイズリ
できるなんて…

お 俺は
もう…ッ

うわ
うわ
うわ

胸にコイツの
熱と鼓動が…
直に伝わ…
きやがる…ッ



!!!

……

ああ
勿体ねえ

な…
なに
しやが…ッ

ちゅる
ちゅる



う…え
くせえ…

ドオ…



ほら
貴重な
マスターの
魔力だぞ

オマエも
飲んどけよ…♡

ああ
くせえし
不味いし

クセに
なるよな
コレ…♡

カズハ

へへ
まだまだ
デキそうだな
マスター？

ムクムク...

まあ
二人のあんな所
見せられちゃね...



ま
本番は
これから
だからな
.....さいて

わかってるよな
ちゃんと
お前が入れて
もらうんだぞ？

~~~~ツ.....!

.....  
生前の縛りが  
オレより強いお前にも  
もう  
わかってるはずだ

ポッ

この時代は  
オレの生きてた  
時代じゃないし  
マスターは  
そういう奴じゃ  
ない...

.....  
.:そりやおレ自身も同じ  
かつて王の後継者を  
目指した身だ  
誰にでもそんな目で  
見られたくなんか  
ねえよな

けど  
マスターにだけは  
許してもいい...  
そう見られてみたい  
気持ち.....

今のお前なら...  
わかるよな...??

は  
は  
は  
は  
は

は  
は  
は  
は  
は



前と一緒にだよ  
俺がモーションに  
抱いて欲しいんだ  
愛して欲しいんだ

…大丈夫

……



無理しないで  
モーションのペースで  
入れられる体位が  
いいかな？

とす。

ほら



なにオレは  
それを  
知りながら…



欺瞞だ

……わ  
わかってる

そんなことは  
当たり前には  
わかってる



……コイツは  
コイツなりに  
気を遣って  
こそのいるが

オレのことを  
この上なく  
「女」を見る目で  
見ている…





自分の意思で  
これを入れて  
受け入れて——



入っただけで  
入っただけで  
こんなツ

ん………ツ  
モーさん……  
膣内狭い……ツ

きもちい……ツ

か  
こ  
み  
叩  
き  
え  
な  
…  
ツ

こ  
じ  
開  
け  
ら  
れ  
て

か  
体  
を  
奥  
ま  
で



……うわ  
すっげえ…  
根本まで…  
ずっぼり…



マジで  
こんな小さい穴に  
ねじ込めんだ…

あ  
あっ…

み 見るなあ  
バカ野郎オ…ツ♡

ちゅぽ  
ちゅぽ

ちゅぽ

あんなに  
嫌悪して  
いた  
「汚らわしい  
欲求」なの  
に



おオレがヤッてる時も  
こんな  
なってるの…かな…♡

ばっ マジでやめッ

体が抗えない

…畜生  
畜生ッ

マジやめろばか  
ブツ殺すぞばか!!

カカッ  
カカッ

畜生ッ…♡

「理性」が  
「衝動」に  
塗り潰される



そうだった  
こうなつて  
しまうよ

モーさん  
…夢のこと…  
忘れられそう?

…わ  
わかんねえっ!

少しでも  
すつきり  
できそう…??

わかん…ねえよツ  
そんなのお…ツ!

オレは  
自分を  
制御できない

わかん…ねえって  
言ってる…  
だろお…ツ…!

「気持ちいい」  
「気持ちいい」

……そ  
んな…

ばか…ツ

じゃあ…  
俺と…  
愛し合つて

気持ちいい?

幸せに思つて  
くれてる?

「わけがわからない  
快感と多幸感で  
気が狂いそうだ」

クワン…

クワン…

すちやっ

すちやっ

すちやっ

すちやっ

すちやっ

すちやっ

すちやっ

すちやっ

すちやっ





絶頂クツ

…気持ちイッ…

…絶頂ク

ふぁ

あ♡

絶頂ッ

ドッ  
ドッ

ちゅちゅちゅちゅ…♡

ちゅちゅ♡



…んふ

すっげえ顔  
してるぜ  
お前…

は…う…

んふ…んふ…♡







大丈夫

サモさんも  
気持ちいい時  
同じ顔してるよ

んなア

…へっ  
ざまアねえ

所詮オレたちは  
同じ…なんだな

同じ麻薬の  
虜になっちまって  
制御できねえんだ…



ほーら

サモさんも  
なつてごらんよ

ガッ

ガッ

ガッ

わっ  
わっ

わっ



ばか ばかっ

オレには  
いじわるじゃ  
ねーかつ

やだあッ♡

だって  
サモさんとは  
もう1年以上  
付き合ってるし…

少しくらい  
みいたいな？

ちゅっ  
ちゅっ  
ちゅっ

ちゅっ



テメエのほうが  
長く現界してるって  
ことが  
なんかムカついた

やっちまえ  
マスター



抵抗すんな  
コラ

なっ...  
何すんだオレ!?



んなっ  
理不尽な...

あ  
あっ

おろんっ

ぬち

ぬち

ぬち

ぬち

かっかっか  
かっか  
かっか

あはははは

あはははは

あはははは  
あはははは  
あはははは  
あはははは



そこから先は  
よく覚えていない

ただひとつ  
言えることは

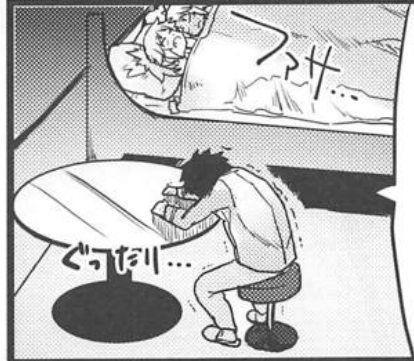
きっと仔細を  
思い出したら  
死にたくなるような  
夜だった

残っている記憶は  
熱病の時のように  
もやのかかった  
悦楽の残滓だけだ

あの夜のオレは  
当然にオレだったの  
だろうか



………ベッド  
占領されちゃった



しょうがない  
ここで二人の  
寝顔見ながら  
休も……



……おやすみ  
モーさんたち  
いい夢を

その夜の夢は

あぁ……

少しも  
違っていない



……かわいい……♡  
早く大きくして  
あげないと……

■ ■ ■  
任せて欲しい

私とて  
殿方の悦ばせ方は  
心得ています

……ん……  
美味しい……♡

! ?

私は貴方を  
愛している

■ ■ ■  
……♡





あの暑苦しい白モジャ一本残さず筆り取ってやる

……っっていうか考えるまでもなくマーリンの悪戯に決まってんじやねえか!!

あんの花咲かクソ野郎が父上を辱めやがって

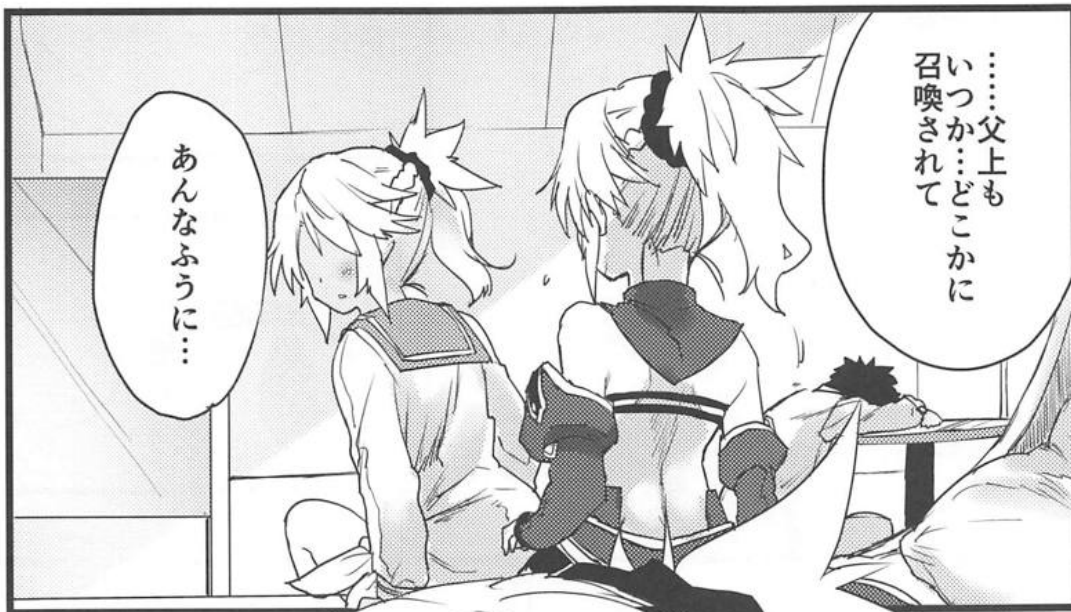


なななななな

なんだ今の夢エ!?

オマエオレも見たよな!?

なんだアレ!?



あんなふうにな

……父上もいつか……どこかに召喚されて



……!  
……なあでもさ



違う時代の男と出会って……恋して……

単なる男と女みたいに愛し合うなんてこと……

本当に……あったんだろうか

みず……





……いや  
あったかも……な

だって……  
こんなオレ<sup>オマエ</sup>にも  
あったくらい  
なんだから



つか  
そんなはず  
ねえだろ！

父上だぜ！  
あの父上に……



……  
は……



……はは

……フツ



ど  
どうい  
意味だ  
よ  
そりや  
!!

あはははは



……そうだな


ははははっ



確かに  
そうかも  
もしれない――

生ける者誰もが  
本能として  
追い求めるという

麻葉のように甘美で  
どこまでも汚らしく  
浅ましく利己的で



……そして  
何よりも普遍的な  
この幸福

これを  
あの人も  
英霊としての  
第二の生の中で

初めて  
得たのだと  
したら……

それは……きっと――



# Honeys - AFTER -



はい!!  
マーリンお兄さん  
だよ!!

まさかマスターが  
恋のお相手に選んだのが  
モードレッドとはねえ!

理解しがたい  
面倒な選択肢を  
掴むものだよ  
まったく!

同じ顔なら  
アルトリアのほうが  
絶対よくないかい?  
そういう問題じゃない?



あの夢?

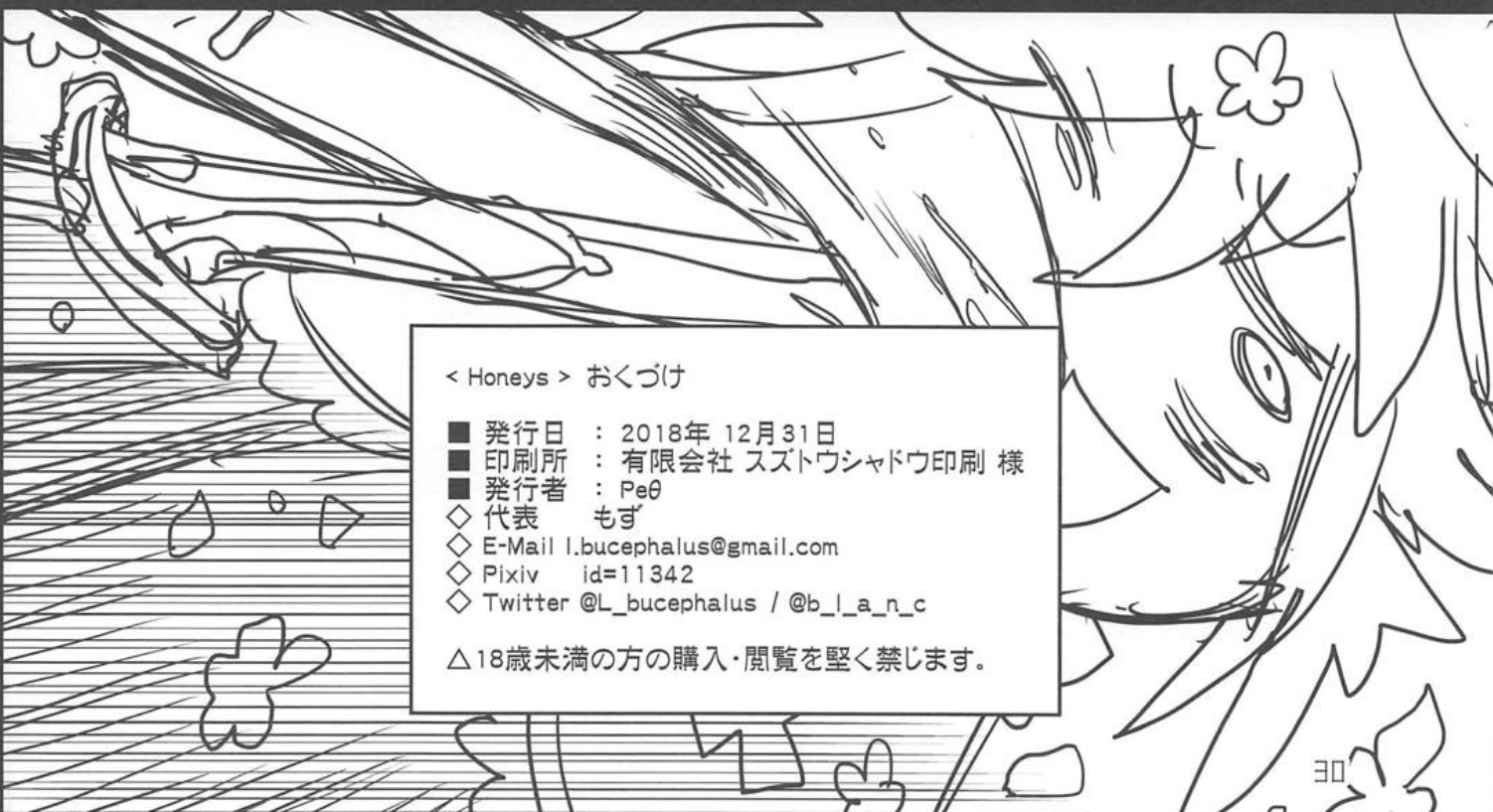
うん 彼女も少しは  
恋に積極的になれるよう  
ちよっとおせっかいを  
してあげただけさ!

あのアルトリアの  
最も美しい姿を見て  
学ぶことは数多く  
あるはずだ

父の背中を  
見て育つて  
奴かな?

時期によっては  
致死性の劇薬にも  
なり得ただろうが  
今の彼女なら  
きつと良い感じに  
仕上がったろう!

ふふ ちよっと  
サーブスしすぎて  
しまったかもだ  
マスターのためでも  
あるからね



< Honeys > おくづけ

- 発行日 : 2018年 12月31日
- 印刷所 : 有限会社 スズトウシャドウ印刷 様
- 発行者 : Peθ
- ◇ 代表 もず
- ◇ E-Mail l.bucephalus@gmail.com
- ◇ Pixiv id=11342
- ◇ Twitter @L\_bucephalus / @b\_l\_a\_n\_c

△18歳未満の方の購入・閲覧を堅く禁じます。



WARNING:  
**R-18**  
For Adults Only

